PENTAX

MENU BY H

1110

OK 決力

## \*ist DS ファームウェアバージョン 2.00 のご説明

ファームウェアバージョン 2.00 にすることで、以下の機能が追加・変更されました。

撮影メニューに「AFモード」の項目を追加し、AF.S(シングル)とAF.C(コンテニュアス)が選択できるようになりました。それぞれの機能は以下のとおりです。

		11 11 第2	1
AF.S	シャッターボタンを半押しにしてピントが合うと、その位	クイックビュー	11
	置にピントを固定します。	オートブラケット	
AEC	シャッターボタンを半押しにしている間、常にピント合わ	測光万式 測距点切り替え	
AF.C	せが行われます。	AFE-K	A
			48 C

## 【ご注意】

- ・初期設定は AF.S (シングルモード)です。
- ・設定を変更して AF.C が選択できるのは、モードダイヤルを P(プログラム)、Tv ( シャッター 優先 )、Av(絞り優先)、M(マニュアル)、B(バルブ)に合わせた場合のみです。
- ・ピクチャーモード、オートピクチャーモードでは設定変更できません。 動体モードでは AF.C、それ以外では AF.S に固定されます。

AUTO PICT	★ 設定変更でき ません	AUTO PICT ● (標準)、 L (人物)、 L (風景)、 L (マクロ)、 L (動体)、 L (夜景人物)、 S (ストロボオフ)
Sozer 1		P(プログラム)、Tv (シャッター優先)、
モードダイヤル	設定変更でき ます	Av (絞り優先)、M(マニュアル)、B (バルブ)

感度設定に「AUTO」を追加し、感度の初期設定にしました。

これにともない、カスタムメニューの「感度の自動補正」を「感度 AUTO 時の調整範囲」 に置き換え、感度「AUTO」選択時の調整範囲を設定できるようにしました。

. ISO 200-800(初期設定)

## 【ご注意】

以下の場合は、「AUTO」設定でも自動調整は行わず、 ISO200 に固定されます。 露出モードが M(マニュアル) B(バルブ)のとき ストロボ発光時 オートブラケット撮影時 露出を補正したとき



PENTAX

カスタムメニューに「M での AE-L ボタン」を追加し、M (マニュアル) 露出時に AE-L ボ タンを押した際に、従来のプログラムライン上に加え Tv 値(シャッター速度)と Av 値 (絞り値)をどのように変化させるか選択できるようになりました。

1 プログラムライン	絞り値とシャッター速度をプログラム
	ライン上の適正露出にします。
2 Tv シフト	絞り値を固定したまま、シャッター速度
	をシフトし適正露出にします。
3 Av シフト	シャッター速度を固定したまま、絞り値
	をシフトし適正露出にします。



OK

再生メニューの「デジタルフィルタ」の「ソフト」を弱・中・強の3段階調整可能に変更 しました。設定方法は以下のとおりです。

- 1.再生モードで Fn ボタンを押す。
- 2.十字キーの左を押す。
- 3.十字キーを左右に押して画像を選択する。
- 4.十字キーを上下に押して SOFT (ソフトフィルタ)を 選択する。
- 5.セレクトダイヤルを左右に回してソフトフィルタ効果を 選択する。(十字キーで他の画像を選ぶと、設定されたソフト度のままで表示されます。)

対応言語に「オランダ語」と「スウェーデン語」を追加しました。 詳細設定メニューの「Language/言語」で設定します。

ピクチャーモード選択時のガイド表示をイメージ画像にし、より直感的にモードのイメージ がつかめるようにしました。

メニューで変更できない項目の文字をグレーにし、選択(設定)出来ないようにしました。



言語設定画面

ガイド表示(風景)

撮影メニュー



ペンタックス株式会社